



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年2月5日

上場会社名 キックマン株式会社

上場取引所 東

コード番号 2801 URL <https://www.kikkoman.com/jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 祥三郎

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 臼井 一起 TEL 03-5521-5811

四半期報告書提出予定日 2024年2月14日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	494,875	6.1	59,362	23.1	53,345	15.2	60,654	19.8	45,521	25.1	69,444	21.6
2023年3月期第3四半期	466,363	21.2	48,221	8.9	46,322	7.3	50,640	8.9	36,375	9.1	57,099	40.0

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	238.56	-
2023年3月期第3四半期	189.94	-

(注) 事業利益は、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除した段階利益です。

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	616,545	460,743	453,760	73.6
2023年3月期	566,385	416,969	410,513	72.5

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	30.00	-	48.00	78.00
2024年3月期	-	34.00	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	59.00	93.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当 38円00銭 記念配当 10円00銭

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	667,700	7.9	69,600	18.4	61,400	10.9	68,600	12.8	50,600	15.7	265.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 ー社（社名）ー、除外 1社（社名）Country Life, LLC

（注）詳細は、添付資料12ページ「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記（4）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無

- (3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	193,883,202株	2023年3月期	193,883,202株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	3,589,460株	2023年3月期	2,405,842株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	190,819,497株	2023年3月期3Q	191,507,781株

（注）期末自己株式数には、当社の取締役等を対象とする株式報酬制度の導入により採用した役員報酬BIP信託が保有する当社株式（2024年3月期3Q 56,805株、2023年3月期 58,100株）が含まれております。また、役員報酬BIP信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

第3四半期決算補足説明資料は、T D n e t で本日開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	10
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	12
(セグメント情報) .....	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期における世界経済は、弱さがみられる地域があるものの、全体的には持ち直しております。

そのような状況の中で、当社グループの売上は、国内については、その他事業が前年同期を下回ったものの、食料品製造・販売事業全体で前年同期を上回り、国内全体でも前年同期を上回りました。海外については、食料品製造・販売及び食料品卸売事業ともに、前年同期の売上を上回りました。

その結果、当第3四半期の連結業績は次のとおりとなりました。

<連結業績>

(単位:百万円, %)

区 分	前年同四半期		当第3四半期		対前年同四半期			為替差	為替差除	
	2022年4月1日～ 2022年12月31日		2023年4月1日～ 2023年12月31日		金 額	%	売上 比差		金 額	%
	金 額	売上比	金 額	売上比						
売 上 収 益	466,363	100.0	494,875	100.0	28,512	106.1	—	18,616	9,895	102.1
事 業 利 益	48,221	10.3	59,362	12.0	11,140	123.1	1.7	2,783	8,357	117.3
営 業 利 益	46,322	9.9	53,345	10.8	7,022	115.2	0.9	2,213	4,808	110.4
税引前四半期利益	50,640	10.9	60,654	12.3	10,014	119.8	1.4	2,487	7,526	114.9
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	36,375	7.8	45,521	9.2	9,145	125.1	1.4	1,773	7,372	120.3
USD	135.40		142.76		7.36					
EUR	140.42		155.19		14.77					

<報告セグメント>

(単位:百万円, %)

区 分		前年同四半期		当第3四半期		対前年同四半期			為替差	為替差除	
		2022年4月1日～ 2022年12月31日		2023年4月1日～ 2023年12月31日		金 額	%	売上 比差		金 額	%
		金 額	売上比	金 額	売上比						
国内 食料品製造 ・販売	売上収益	112,248	100.0	114,365	100.0	2,116	101.9	—	—	2,116	101.9
	事業利益	8,101	7.2	9,546	8.3	1,445	117.8	1.1	—	1,445	117.8
国内 その他	売上収益	16,572	100.0	16,125	100.0	△447	97.3	—	—	△447	97.3
	事業利益	1,531	9.2	814	5.0	△716	53.2	△4.2	—	△716	53.2
海外 食料品製造 ・販売	売上収益	107,222	100.0	114,950	100.0	7,727	107.2	—	6,254	1,473	101.4
	事業利益	21,596	20.1	28,166	24.5	6,570	130.4	4.4	1,633	4,936	122.9
海外 食料品卸売	売上収益	257,107	100.0	277,670	100.0	20,562	108.0	—	13,272	7,289	102.8
	事業利益	17,846	6.9	22,000	7.9	4,154	123.3	1.0	945	3,208	118.0
調整額	売上収益	△26,788	100.0	△28,236	100.0	△1,448	—	—	△911	△536	—
	事業利益	△853	—	△1,165	—	△312	—	—	204	△516	—
連 結	売上収益	466,363	100.0	494,875	100.0	28,512	106.1	—	18,616	9,895	102.1
	事業利益	48,221	10.3	59,362	12.0	11,140	123.1	1.7	2,783	8,357	117.3
USD		135.40		142.76		7.36					
EUR		140.42		155.19		14.77					

各事業別セグメントの業績の概要は次のとおりであります。

## 【国内】

国内における売上の概要は次のとおりであります。

### (国内 食料品製造・販売事業)

当事業は、しょうゆ部門、つゆ・たれ・デルモンテ調味料等の食品部門、豆乳飲料・デルモンテ飲料等の飲料部門、みりん・ワイン等の酒類部門からなり、国内において当該商品の製造・販売を手がけております。各部門の売上の概要は次のとおりであります。

#### ■しょうゆ部門

しょうゆは、家庭用分野では、テレビ宣伝を中心とした商品の付加価値を伝えるマーケティング施策等を継続することにより、「いつでも新鮮」シリーズが前年同期を上回りましたが、「特選 丸大豆しょうゆ」などのペットボトル品が前年同期を下回り、家庭用分野全体として前年同期を下回りました。加工・業務用分野は、外食店を中心に需要が回復し、前年同期を上回りました。また、家庭用しょうゆは2023年4月、加工・業務用しょうゆは2023年8月に原材料価格高騰等を背景とした価格改定を行いました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を上回りました。

#### ■食品部門

つゆ類は、「濃いだし本つゆ」などが前年同期を下回り、全体として前年同期を下回りました。たれ類は、「超焼肉のたれ」が順調に伸ばしたため、前年同期を上回りました。「うちのごはん」は、前年同期を下回りました。デルモンテ調味料は、前年同期を上回りました。また、ぼんず類は2023年4月、つゆ類は2023年4月及び2023年8月、たれ類及び「うちのごはん」は2023年8月に原材料価格高騰等を背景とした価格改定を行いました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を上回りました。

#### ■飲料部門

豆乳飲料は、1L容器の売上が前年同期を下回り、全体として前年同期を下回りました。また、豆乳飲料は2023年4月に原材料価格高騰等を背景とした価格改定を行いました。デルモンテ飲料は、トマトジュースが堅調に推移し、全体として前年同期を上回りました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を下回りました。

#### ■酒類部門

本みりんは、家庭用分野では、「濃厚熟成本みりん」、高付加価値商品の「米麴こだわり仕込み本みりん」などが売上を伸ばし、加工・業務用分野も外食店を中心に需要が回復し、前年同期を上回りました。ワインは前年同期を下回りました。また、本みりんは2023年8月に原材料価格高騰等を背景とした価格改定、ワインは2023年10月に酒税の税率改正と原材料価格高騰等を背景とした価格改定を行いました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を上回りました。

以上の結果、国内 食料品製造・販売事業の売上収益は1,143億6千5百万円（前年同期比101.9%）、事業利益は95億4千6百万円（前年同期比117.8%）と、増収増益となりました。

### (国内 その他事業)

当事業は、臨床診断用酵素・衛生検査薬、ヒアルロン酸等の製造・販売、不動産賃貸及び運送事業、グループ会社内への間接業務の提供等を行っております。

臨床診断用酵素、ヒアルロン酸は前年同期の売上を下回りました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を下回りました。

この結果、国内 その他事業の売上収益は161億2千5百万円（前年同期比97.3%）、事業利益は8億1千4百万円（前年同期比53.2%）と、減収減益となりました。

**【海外】**

海外における売上の概要は次のとおりであります。

**(海外 食料品製造・販売事業)**

当事業は、しょうゆ部門、デルモンテ部門、海外における健康食品等のその他食料品部門からなり、海外において当該商品の製造・販売を手がけております。各部門の売上の概要は次のとおりであります。

**■しょうゆ部門**

北米市場においては、家庭用分野では、主力商品であるしょうゆに加え、しょうゆをベースとした調味料などの拡充に引き続き力を入れており、当社のブランド力を活かした事業展開を行ってまいりました。また、加工・業務用分野では顧客のニーズに合わせたきめ細かな対応をし、事業の拡大を図りました。この結果、前年同期の売上を上回りました。

欧州市場においては、主要市場であるドイツ、オランダなどで前年を上回り、全体では前年同期の売上を上回りました。

アジア・オセアニア市場においては、インドネシア、フィリピンなどで売上を伸ばし、全体では前年同期の売上を上回りました。この結果、部門全体では前年同期の売上を上回りました。

**■デルモンテ部門**

当部門は、アジア・オセアニア地域で、フルーツ缶詰・コーン製品、トマトケチャップ等を製造・販売しております。

部門全体で前年同期の売上を上回りました。

**■その他食料品部門**

当部門は、主に北米地域において、健康食品を製造・販売しておりましたが、2023年6月30日にAllergy Research Group, LLCの出資持分の全部を譲渡し、2023年7月31日に、Country Life, LLCの出資持分の全部を譲渡いたしました。

部門全体では出資持分譲渡の影響もあり、前年同期の売上を下回りました。

以上の結果、海外 食料品製造・販売事業の売上収益は1,149億5千万円（前年同期比107.2%）、事業利益は281億6千6百万円（前年同期比130.4%）と、増収増益となりました。

**(海外 食料品卸売事業)**

当事業は、国内外において、東洋食品等を仕入れ、販売しております。

北米、欧州、アジア・オセアニアとも順調に売上を伸ばしました。

この結果、卸売事業全体では、前年同期の売上を上回りました。

この結果、海外 食料品卸売事業の売上収益は2,776億7千万円（前年同期比108.0%）、事業利益は220億円（前年同期比123.3%）と、増収増益となりました。

以上の結果、当第3四半期の連結業績は、売上収益は4,948億7千5百万円（前年同期比106.1%）、事業利益は593億6千2百万円（前年同期比123.1%）、営業利益は533億4千5百万円（前年同期比115.2%）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は455億2千1百万円（前年同期比125.1%）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、3,057億9千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ245億8千4百万円増加いたしました。これは主に、その他の金融資産（流動）、営業債権及びその他の債権が増加したことによるものであります。非流動資産は、3,107億4千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ255億7千5百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産、その他の金融資産（非流動）、使用権資産が増加したことによるものであります。

この結果、資産は、6,165億4千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ501億5千9百万円増加いたしました。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、877億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ110億5千3百万円減少いたしました。これは主に、借入金（流動）が減少したことによるものであります。非流動負債は、680億9千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ174億3千9百万円増加いたしました。これは主に、借入金（非流動）、リース負債（非流動）が増加したことによるものであります。

この結果、負債は、1,558億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ63億8千5百万円増加いたしました。

## (資本)

当第3四半期連結会計期間末における資本は、4,607億4千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ437億7千4百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金及び円安の進行に伴う在外営業活動体の換算差額が増加したことによるものであります。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は73.6%（前連結会計年度末は72.5%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績につきましては、最近の2024年3月期第2四半期決算短信（2023年11月2日発表）により開示を行った業績予想から変更はありません。なお、業績等に影響を与える事業等のリスクについては、最近の有価証券報告書（2023年6月29日提出）により開示を行った内容から重要な変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	99,347	99,072
営業債権及びその他の債権	75,070	86,067
棚卸資産	92,222	89,188
その他の金融資産	4,515	21,350
その他の流動資産	10,054	10,116
流動資産合計	281,211	305,795
非流動資産		
有形固定資産	150,675	161,292
投資不動産	9,213	9,195
使用権資産	30,497	35,153
のれん	4,657	3,402
無形資産	4,795	5,021
持分法で会計処理されている投資	4,248	4,906
その他の金融資産	69,680	77,741
退職給付に係る資産	8,178	11,002
繰延税金資産	3,058	2,865
その他の非流動資産	167	168
非流動資産合計	285,174	310,749
資産合計	566,385	616,545



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	61,333	56,358
借入金	17,054	5,831
リース負債	5,158	6,133
未払法人所得税等	2,639	3,914
その他の金融負債	526	4,403
その他の流動負債	12,042	11,060
流動負債合計	98,755	87,702
非流動負債		
借入金	400	12,400
リース負債	28,371	31,779
繰延税金負債	10,051	10,918
退職給付に係る負債	4,658	4,458
その他の金融負債	3,968	4,006
その他の非流動負債	3,210	4,536
非流動負債合計	50,660	68,099
負債合計	149,416	155,801
資本		
資本金	11,599	11,599
資本剰余金	13,745	13,830
利益剰余金	329,482	360,932
自己株式	△7,326	△16,969
その他の資本の構成要素	63,012	84,368
親会社の所有者に帰属する持分合計	410,513	453,760
非支配持分	6,456	6,982
資本合計	416,969	460,743
負債及び資本合計	566,385	616,545

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上収益	466,363	494,875
売上原価	310,314	322,071
売上総利益	156,049	172,803
販売費及び一般管理費	107,827	113,441
事業利益	48,221	59,362
その他の収益	1,588	5,791
その他の費用	3,487	11,808
営業利益	46,322	53,345
金融収益	9,800	10,056
金融費用	5,731	3,027
持分法による投資損益 (△は損失)	248	281
税引前四半期利益	50,640	60,654
法人所得税費用	13,853	14,749
四半期利益	36,786	45,904
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	36,375	45,521
非支配持分	411	383
四半期利益	36,786	45,904
基本的1株当たり四半期利益 (円)	189.94	238.56

## (要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期利益	36,786	45,904
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公 正価値の純変動	1,712	4,565
確定給付制度の再測定	△26	1,258
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対す る持分	149	421
純損益に振り替えられる可能性がある項目		
在外営業活動体の換算差額	18,320	17,140
キャッシュ・フロー・ヘッジ	156	153
税引後その他の包括利益	20,312	23,539
四半期包括利益	57,099	69,444
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	56,129	68,673
非支配持分	969	770

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2022年4月1日残高	11,599	13,696	297,116	△6,808	24,600	104
四半期利益			36,375			
その他の包括利益					17,767	156
四半期包括利益	—	—	36,375	—	17,767	156
自己株式の取得				△514		
自己株式の処分		0		0		
株式に基づく報酬取引		59				
配当金			△13,220			
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引		△28			3	
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			484			
非金融資産等への振替						△296
所有者との取引額等合計	—	30	△12,735	△514	3	△296
2022年12月31日残高	11,599	13,727	320,756	△7,322	42,371	△34

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2022年4月1日残高	17,506	—	42,212	357,816	6,091	363,907
四半期利益			—	36,375	411	36,786
その他の包括利益	1,866	△36	19,754	19,754	558	20,312
四半期包括利益	1,866	△36	19,754	56,129	969	57,099
自己株式の取得			—	△514		△514
自己株式の処分			—	0		0
株式に基づく報酬取引			—	59		59
配当金			—	△13,220	△246	△13,466
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引			3	△25	△43	△68
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△521	36	△484	—		—
非金融資産等への振替			△296	△296		△296
所有者との取引額等合計	△521	36	△777	△13,996	△289	△14,285
2022年12月31日残高	18,851	—	61,188	399,949	6,772	406,721

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2023年4月1日残高	11,599	13,745	329,482	△7,326	44,844	△64
四半期利益			45,521			
その他の包括利益					16,762	153
四半期包括利益	—	—	45,521	—	16,762	153
自己株式の取得				△9,654		
自己株式の処分		0		0		
株式に基づく報酬取引		84		11		
配当金			△15,676			
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引						
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			1,605			
非金融資産等への振替						△191
所有者との取引額等合計	—	84	△14,071	△9,643	—	△191
2023年12月31日残高	11,599	13,830	360,932	△16,969	61,606	△102

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2023年4月1日残高	18,232	—	63,012	410,513	6,456	416,969
四半期利益			—	45,521	383	45,904
その他の包括利益	4,985	1,251	23,152	23,152	387	23,539
四半期包括利益	4,985	1,251	23,152	68,673	770	69,444
自己株式の取得			—	△9,654		△9,654
自己株式の処分			—	0		0
株式に基づく報酬取引			—	95		95
配当金			—	△15,676	△244	△15,920
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引			—	—		—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△353	△1,251	△1,605	—		—
非金融資産等への振替			△191	△191		△191
所有者との取引額等合計	△353	△1,251	△1,796	△25,425	△244	△25,670
2023年12月31日残高	22,864	—	84,368	453,760	6,982	460,743

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当社の特定子会社であるKI NutriCare, Inc. が保有する、同社の子会社で当社の孫会社であるCountry Life, LLC (特定子会社) の出資持分の全部を譲渡したため、第2四半期連結累計期間よりCountry Life, LLCを連結の範囲から除外しております。

## (セグメント情報)

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。報告セグメントの決定にあたっては事業セグメントの集約を行っていません。

当社は、持株会社として主に、グループ戦略の立案、事業会社の統括管理を行っており、その下で、国内は事業会社を食料品の製造及び販売を主とする事業とそれ以外に区分し、海外は持株会社の海外管理部門が事業会社を食料品製造・販売事業と東洋食品の卸売を行う事業に区分し管理しております。

したがって、当社グループは、国内、海外の地域と事業の種類が複合された報告セグメントから構成されており、「国内 食料品製造・販売事業」、「国内 その他事業」、「海外 食料品製造・販売事業」及び「海外 食料品卸売事業」の4つを報告セグメントとしております。

「国内 食料品製造・販売事業」は、国内においてしょうゆ・食品・飲料・酒類の製造・販売を行っており、「国内 その他事業」は、医薬品・化成品等の製造・販売、不動産賃貸、運送事業及び間接業務の提供等を行っております。「海外 食料品製造・販売事業」は、海外においてしょうゆ・デルモンテ製品・健康食品の製造・販売を行い、また、海外向けの輸出版売を行っております。「海外 食料品卸売事業」は、国内外において、東洋食品等を仕入れ、販売しております。

## (2) 報告セグメントに関する情報

報告セグメントの利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除した金額である事業利益を使用しております。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報は以下の通りです。

前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	連結
	国内食料品 製造・販売	国内 その他	海外食料品 製造・販売	海外食料品 卸売	計		
売上収益							
外部顧客への売上収益	109,843	6,052	93,446	257,020	466,363	—	466,363
セグメント間の売上収益	2,404	10,520	13,776	87	26,788	△26,788	—
合計	112,248	16,572	107,222	257,107	493,151	△26,788	466,363
セグメント利益	8,101	1,531	21,596	17,846	49,075	△853	48,221
その他の収益	—	—	—	—	—	—	1,588
その他の費用	—	—	—	—	—	—	3,487
金融収益	—	—	—	—	—	—	9,800
金融費用	—	—	—	—	—	—	5,731
持分法による投資損益 (△は損失)	—	—	—	—	—	—	248
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	50,640

(注) セグメント利益の調整額は、主として全社費用配賦差額であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	連結
	国内食料品 製造・販売	国内 その他	海外食料品 製造・販売	海外食料品 卸売	計		
売上収益							
外部顧客への売上収益	111,830	5,823	99,638	277,583	494,875	—	494,875
セグメント間の売上収 益	2,535	10,302	15,311	87	28,236	△28,236	—
合計	114,365	16,125	114,950	277,670	523,112	△28,236	494,875
セグメント利益	9,546	814	28,166	22,000	60,528	△1,165	59,362
その他の収益	—	—	—	—	—	—	5,791
その他の費用	—	—	—	—	—	—	11,808
金融収益	—	—	—	—	—	—	10,056
金融費用	—	—	—	—	—	—	3,027
持分法による投資損益 (△は損失)	—	—	—	—	—	—	281
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	60,654

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主として全社費用配賦差額であります。

2. 海外食料品製造・販売事業の北米地域における健康食品の製造・販売については、2023年6月30日に Allergy Research Group, LLCの出資持分の全部を譲渡し、2023年7月31日にCountry Life, LLCの出資持分の全部を譲渡いたしました。